Kit components

Product Renilla-Glo® Luciferase Assay Buffer
Product code E183B-C

Substance number	Description	Amount	Symbols
E183	Renilla-Glo™ Luciferase Assay Buffer	1	Xn

製品安全データーシート
JIS Z7253 による分類

印刷日: 2014.05.01　　改訂日: 2014.05.01

* 1 化学物質等及び会社情報

製品識別子
商品名: Renilla-Glo™ Luciferase Assay Buffer

製品番号: E183
該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
成 分 の 利 用/調製法 実験用化学物質

安全データーシートの供給元の詳細情報
製造者/納入者:

Promega Corporation
2800 Woods Hollow Road
Madison, WI 53711
U.S.A.
1-608-274-4330
1-800-356-9526

SDS author: Regulatory.Affairs@promega.com

情 報 問 い 合 わ せ 先:
プロメガ株式会社
14-15日本橋- 大伝馬町
中央区、東京都103-0011
日本
電話: 03 3669 7981
Fax: 03 3669 7982
電子メールの宛先: prometec@jp.promega.com

SDSの作成者は:Regulatory.Affairs @ promega.com
緊急通報用電話番号:
緊急連絡先 CHEMTREC　アメリカ合衆国内、カナダ :1-800-424-9300　それ以外の地域 :001-703-527-3887 流出、漏出、火災、暴露、または化学物質関連事故などの緊急時のみの使用に限る。日本国内でます +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

純物質または混合物の分類

健康に危険

発がん性　区分2 H351 発がんのおそれの疑い

ラベル要素
GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)　により分類及び表示されています。
危険図表 GHS08
表示語 警告

(2ページに続く)

製品安全データーシート
JIS Z7253 による分類

印刷日: 2014.05.01　　改訂日: 2014.05.01

商品名: Renilla-Glo™ Luciferase Assay Buffer

(1ページの続き)

危険文句
発がんのおそれの疑い
注意文句
指定された個人用保護具を使用すること。
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断 / 手当てを受けること。
施錠して保管すること。
現地/地域/国/国際規定に従い内容物･容器の露出
その他の危険性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及び v PvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT （残留性、生物濃縮性、毒性物質）: 情報なし
vPvB （高残留性、高生物濃縮性物質）: 情報なし

*

3 組成· 成分情報

化 学 的 特 性: 混合物
説明: 製品は、非上場の非危険物質と共に下記有害物質の混合物です。

危険な含有成分:

13291-61-7	trans-1,2-Diaminocyclohexane-N,N,N′,N′-tetraacetic acid monohydrate 皮膚腐食性/刺激性　区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露)　区分3, H335	<2.00%
127087-87-0	Nonylphenol Ethoxylate 重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分1, H318	<2.00%
62-56-6	thiourea 発がん性　区分2, H351; 生殖毒性　区分2, H361; 水生環境有害性(慢性毒性)　区分2, H411; 急性毒性(経口)　区分4, H302	<1.00%

*

4 応急措置

応急手当処置に関する説明
吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
眼に入った場合: 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する
医師への指示事項:
最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 なし
何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

*

5 火災時の措置

消火剤
適切な消火剤:
CO2、水噴霧、消火剤、火が大きい場合は、放水もしくはアルコール耐性泡消火剤で消火する
本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 知られていない
消防士向けアドバイス 特別なアドバイス

(3ページに続く)

製品安全データーシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2014.05.01　　改訂日: 2014.05.01

商品名: Renilla-Glo™ Luciferase Assay Buffer

(2ページの続き)

*

6 漏出時の措置

個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用
環境関連予防措置:
大量の水で薄める
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項 に 従い 汚 染 材 は 廃 棄 物 と し て 処 理 す る
他のセクションへの言及
安 全 な 取 り 扱 い 方 に 関 し て は 7 項 を 参 照
廃棄処分に関しては 1 3 項参照

*

7 取扱い・ 保管上の注意

取 扱 い
安全操作のための予防措置 容器は密閉状態に保つ
火災および爆発防止に関する注意事項: プロダクトは不燃性

混融危険性を含めた安全貯蔵条件
保管:
同 じ 場 所 に 保 管 す る 際 の 注 意 事 項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: ない
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

*

8 暴露防止及び保護措置

技 術 設 備 の 形態 に 関 す る 追 加 注 意 事 項: そ の 他 の 申 し 立 て な し。 7 項 参 照

管理パラメーター
作業場において限界値の監視を要する成分:
こ の 製品 は 作 業 場 に お い て 監 視 す る 必 要 の あ る 限 界 値 を 持 つ 成 分 は 含 ま れ て い な い
追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている

暴露管理
人的保護装備:
一般防止措置および衛生措置:
作業場に洗い場を設ける
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
作業中飲食しない
呼吸保護器具: 必要ない
手の保護:
保護手袋
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
手袋材
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(4ページに続く)

製品安全データーシート
JIS Z7253 による分類

印刷日: 2014.05.01　　改訂日: 2014.05.01

商品名: Renilla-Glo™ Luciferase Assay Buffer

(3ページの続き)

眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

*

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
外観	
形:	液状
色:	無色
におい:	特徴的
嗅覚閾値	決まっていない.
pH-値 約 20 °C:	7
状態の変化	
融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C
引火点:	情 報 な し
可燃性 (固体、 気 体):	情報なし
発火温度:	
分解温度:	決まっていない.
自然発火性:	製品 は 自 然 発 火 し な い
爆発の危険:	製品 は 爆 発 す る 危 険 は な い
爆発限界:	
下限:	決まっていない.
上限:	決まっていない.
蒸気圧:	決まっていない.
密度 約 20 °C:	1.035 g/cm³
相対的密度	決まっていない.
蒸気密度	決まっていない.
気化速度	決まっていない.
以 下 成 分 と の 混 和 性	
水:	完全に混合できる
分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない.
粘性:	
力学的:	決まっていない.
運動性:	決まっていない.
有機溶剤:	0.0 %
水:	91.7 %
固形物含有量:	5.4 %
他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

*

10 安定性及び反応性

反応性
化学的安定性
熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
危険反応の可能性 危険な反応は起きていない

(5ページに続く)

製品安全データーシート
JIS Z7253 による分類

印刷日: 2014.05.01　　改訂日: 2014.05.01

商品名: Renilla-Glo™ Luciferase Assay Buffer

(4ページの続き)

避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

*
11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性:
分類上の LD/LC50 値: データなし
初期刺激作用:
皮膚において: 刺激作用はない
眼において: 刺激作用
感作作用: 感作作用はない
毒性に関する補足注意事項:
調合に関する ＥＵ の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる
次の種類の潜在的な効果に対する情報
CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)
発がん性　区分2

*
12 環境影響情報

毒性
水生生物に対する毒性: 有害性はない。
残留性及び分解性: 情報なし
環境システムにおける作用:
生体内蓄積能 情報なし
土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
生態毒性作用:
注: 情報なし
その他のエコロジーに関する注意事項:
一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及び v PvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）: 情報なし
vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）: 情報なし
他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

*
13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法
勧告:
国、地方自治体の法律および規則に従って処分する。参照: セクション7: 取扱い・保管上の注意、およびセクション8: 暴露防止及び保護措置

洗浄されていないパッケージ:
勧告: 関係当局の規則に従って処分する

(6ページに続く)

製品安全データーシート
JIS Z7253 による分類

印刷日: 2014.05.01　改訂日: 2014.05.01

商品名: Renilla-Glo™ Luciferase Assay Buffer

(5ページの続き)

推薦する洗剤: 水、 場 合 に 応 じ て 洗 剤 も 使 う

*
14 輸送上の注意

UN 番号	なし
国連出荷正式名	なし
輸送の危険性クラス	なし
ADR	
分類	規制されていない
パッケージの分類	なし
環境危険: **海の汚染物質:**	いいえ
ユーザー用特別予防措置	情報なし
マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
UN "模範規制:	規制されていない

*
15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制· 法律
化審法

既存化学物質	
10010-67-0	1,4-Piperazinediethanesulfonic acid sodium salt
13291-61-7	trans-1,2-Diaminocyclohexane-N,N,N′,N′-tetraacetic acid monohydrate
7447-40-7	potassium chloride
3483-12-3	DL-Dithiothreitol
62-56-6	thiourea

特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質	
62-56-6	thiourea

優先評価化学物質	
62-56-6	thiourea

白物質

内容成分はリストアップされていない

既存化学物質安全性点検結果 (分解性· 蓄積性	
62-56-6	thiourea

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

GHS ラベル要素
本製品は G H S (化学品の分類および表示に関する世界調和システム)　により分類及び表示されています。

(7ページに続く)

製品安全データーシート
JIS Z7253 による分類

印刷日: 2014.05.01　　　　改訂日: 2014.05.01

商品名: Renilla-Glo™ Luciferase Assay Buffer

(6ページの続き)

表示語 警告
危険文句
発がんのおそれの疑い
注意文句
指定された個人用保護具を使用すること。
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断 / 手当てを受けること。
施錠して保管すること。
現地/地域/国/国際規定に従い内容物·容器の露出

国内規定:
危険成分 V 付録 I I による追加分類: 発ガン性の可能性あり

JISH 労働安全衛生法:

チオ尿素: 労働安全衛生法　法第５７条、政令第１８条の２別表第９の３４０　.

OTHER その他: チオ尿素: 大気汚染防止法(有害大気汚染物質 、中環審第９次答申の１１５
化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

製 品

データシート作成部門:
Promega Corporation
Safety Department
2800 Woods Hollow Road
Madison, WI 53711
U.S.A.
略語と二文字表記:
RID: Règlement international concernant le transport des marchandises dangereuses par chemin de fer (Regulations Concerning the International Transport of Dangerous Goods by Rail)
ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
急性毒性(経口)　区分4: Acute toxicity, Hazard Category 4
皮膚腐食性/刺激性　区分2: Skin corrosion/irritation, Hazard Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分1: Serious eye damage/eye irritation, Hazard Category 1
重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分2A: Serious eye damage/eye irritation, Hazard Category 2A
発がん性　区分2: Carcinogenicity, Hazard Category 2
生殖毒性　区分2: Reproductive toxicity, Hazard Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露)　区分3: Specific target organ toxicity - Single exposure, Hazard Category 3
水生環境有害性(慢性毒性)　区分2: Hazardous to the aquatic environment - Chronic Hazard, Category 2
*** 前の版からデータを変更**